

harmony

— 岩手県立中部病院 地域連携便り Vol.42

— ごあいさつ —

副院長兼医療安全管理室長兼第1小児科長 越前屋 竹寅



2024年は酷暑と言われるくらい気温の高い日が続きましたが、秋は短く急激に気温が低下して一気に冬となっております。今年はパリオリンピックが開催され、日本のメダル獲得数は金20個、銀12個、銅13個で合わせて45個、金メダル数では3位、総数では6位と健闘し、選手達から多くの感動をもらい、また勇気づけられました。

今年も11月に病院祭が開かれ、多くの市民の方にご参加いただきました。普段、やはり病院は敷居が高いところだと思います。当院の理念である「患者中心の医療を実践し地域社会に貢献する」の実現に多くの市民の方々と交流することで役立てたと思います。

さて、私の専門は小児ですので中部地区の小児医療の地域連携について述べたいと思います。当院は中核病院として、小児科で開業の先生方及び北上済生会病院、県立遠野病院と協力しながら、当地区の小児の医療体制を構築し、検査・入院が必要な患者さんを紹介していただき、回復したら、かかりつけ医に逆紹介しています。また、より高度な専門的医療が必要な場合は、主に岩手医大に紹介し地域の患者さんが安全に安心して医療を受けられる体制を確立しています。

実際に当院の救急外来は軽症の一次救急患者、いわゆるコンビニ受診が他の地域の救急外来より圧倒的に少なく、普段かかりつけ医の先生方の患者さんとの信頼関係、啓蒙活動によるものであり、とても感謝しております。

周産期医療に関しては、現在県南地区でお産ができる総合病院は当院、北上済生会病院、磐井病院の3病院と集約化が進んでおり、3病院の役割は大きいと思います。想定を超えた速さで少子化が進んでいますが、産科・小児科が協力して、安心・安全にお産できるように最大限の配慮が必要と考えます。今年、当院は新生児部門を強化するため、岩手医科大学のNICUのご配慮により、現在数名の看護師さんを派遣し、レベルアップを図っているところです。

最近、新聞・テレビなどで話題の不登校が急増している問題があります。原因は様々な要因がありますが、心が疲れてしまう児童・生徒が急増し、学校のみでは対応不可能なレベルになっており、我々も対応に苦慮しているところです。このような現状があり、今年11月から岩手医科大学の児童精神科の配慮により、月2回の診察日を設けていただきました。今後、この地区の児童・生徒の心のケアに役立ちたいと思っています。

最後に、今後も中部病院小児科は周りの医療機関の先生方に引き続き支えられながら中核病院としての役割を果たしていきたいと思っています。今後ともよろしくお願い申し上げます。

～～ 岩手県立中部病院 理念と基本方針 ～～

- | | |
|------|---|
| 理 念 | 心のかよう患者中心の医療を実践し、地域社会に貢献する。 |
| 基本方針 | <ol style="list-style-type: none">1. 安全で質の高い医療を提供する。2. 医療・保健・福祉施設、行政との協働を推進する。3. 人間性豊かな医療人を育成する。4. 明るく働き甲斐のある職場をつくる。5. 健全な病院経営に努める。 |



9月19日(木)に和賀歯科医院 和賀 浩幸先生を講師に迎え、医科歯科連携研修会を開催いたしました。今回は「口腔乾燥症患者の医療連携」をテーマに、院内外から54名(参集33名、Zoom21名)の参加者がありました。講演では、口腔ケアの重要性や口腔乾燥症の診断や評価・身体への影響等について、写真等を用いて分かりやすくお話していただき、大変有意義な時間となりました。

参加者からは、「開業医ではあまり遭遇しない事例なので、大変勉強になった」(歯科医師)「今回学ばせてもらった知識を活かして医療機関への受診などを促し、多くの方が悩みを解消、またはその支援につながるよう取り組んでいきたい」(歯科衛生士)等、多数の感想をいただきました。

研修会は、最新の医療技術等を習得することも目的の一つですが、多くの職種の方と顔を合わせる良い機会でもあります。

今後も研修会等を通じながら、さらなる医科歯科連携を進めていきたいと考えておりますので、今後もよろしくお願いいたします。



市民公開講座

2024.9.30 (月)

9月30日(月)さくらホール feat.ツガワにて市民公開講座を開催いたしました。当日は市内外から昨年度を上回る72名の参加がありました。心より感謝申し上げます。

講座では、始めに吉田院長から「中部医療圏の現状と課題」と題し、救急医療を含めた医療提供状況及び当院の取り組み状況や抱えている課題等についてお話をさせていただきました。続いて赤坂副院長兼第1整形外科長より、「骨が弱くなると骨折します」と題し、近年の整形外科を取り巻く医療環境や治療法の説明、骨が弱くなる原因や予防等についてお話をしました。最後に佐藤主任管理栄養士より「腎臓病の食生活」と題し、普段の食事に含まれる塩分量や普段の食事に活かせる減塩レシピの紹介をしました。

参加者からは、「中部病院の取り組みについて理解が深まった」「腎臓病の食生活は大変参考になった」等の感想のほか、「次回は認知症の予防について知りたい」、「糖尿病など別の疾患についてもやって欲しい」等のご意見をいただきました。今後も地域のみなさんと話し合いながら、お互いの理解を深めていきたいと考えております。



病院祭を開催しました

11月9日（土）に病院祭を開催いたしました。病院祭の開催は、今回が3回目となります。

当日は、昨年度を上回る約730名の方にご来場いただきました。3回目ということもあり、各部門で趣向を凝らしたブースが多く、特に職業体験コーナーの内視鏡や電気メスの体験コーナーでは、普段体験出来ない医療器械を前に小学生の行列が出来、皆は興味津々で操作していました。また、当院のイメージキャラクターのえくなるズの「えっちゃん」とわんこきょうだい「おもっち」も登場し、お子さんだけでなく多くの方々の人気者となっていました。

そのほか、薬剤師なりきり体験（模擬調剤）や血管年齢・体組成バランスチェック、歯科相談や味噌汁の塩分チェックなど健康に関心を持っていただけるコーナーにも多くの方が集まり大盛況となりました。

病院祭は、地域みなさんに当院を知っていただくことも目的の一つですが、小さいお子さんに医療や医療従事者に関心を持っていただき、医療従事者を目指すきっかけの一助になればとも考えております。地域に開かれた親しみやすい病院を目指し、今後も定期的開催していく予定としております。

最後に、病院祭開催にあたり、ご賛同並びにご協力をいただきました北上地区消防組合、北上・花巻市両歯科医師会、中部保健所ほか多くの関係各所の皆様に深く感謝申し上げます。

病院祭の様子



開業医等からのご意見・要望に対する対応について

当院では、北上・花巻地区を中心に病院及び開業医を訪問し、当院の情報提供のほか、ご意見・ご要望等を伺っております。訪問させていただいた医療機関からのご意見・ご要望については、院内の関係部門等と情報共有するとともに、改善等図っているところです。

これまでいただいたご意見・要望等に対しての当院の対応等についてお知らせいたします

〈ご意見・要望等〉

・診療予約の返信について

診療の予約をするが予約日の連絡が遅い。FAXで依頼して15分以内に診察予約日のお知らせを連絡することとされているが、30分以上待つ場合がある。その間、患者さんも待つており、遅くなる場合は連絡をお願いしたい。

〈対応等〉

大変ご迷惑をおかけしました。当院では15分以内に診察予約日のお知らせを連絡することとしており、15分以内に連絡出来るよう関係部門との連携強化や業務改善を図っていきます。また、15分以上要する場合は、必ず依頼元の医療機関へ連絡をするよう徹底いたします。

〈ご意見・要望等〉

・診療体制に関するもの

医師不在等による診療制限のお知らせが届き、他院への紹介等を案内されるが、どこに紹介したら良いか迷う場合がある。具体的に医療機関名を提示していただくと大変助かる。

〈対応等〉

大変ご不便をおかけしました。今後はお知らせをお送りする際、具体的に医療機関を提示するなど、医療機関様が患者さんをスムーズに紹介先に繋げられるよう対応いたします。

このほか、様々なご意見等いただきましてありがとうございました。頂戴しましたご意見等を真摯に受けとめ、改善等図っていきたくと考えております。

ご意見・ご要望のほか、患者さんの紹介等お困りの際は、地域医療福祉連携室までご連絡・ご相談いただければと存じます。今後ともよろしくお願い申し上げます。

地域医療福祉連携室からのお願い ◇当院は予約制です◇

基本的に外来診療は予約制とさせていただきます。

患者さんが予約なしに紹介状をお持ちいただいた場合、長時間お待ちせしたり、外来の状況によっては予約を取り直して後日来院いただくこともございます。

お手数をおかけしますが、緊急の方以外はFAXで事前に予約のお申込をいただくよう、ご協力をお願いいたします。

なお、当日の患者紹介の際は、紹介先の診療科医師に電話にてご一報いただけますと、よりスムーズに患者さんを受け入れることができますので、ご協力をお願いいたします。



発行：岩手県立中部病院
地域医療福祉連携室

〒024-8507

岩手県北上市村崎野17地割10番地

TEL 0197-71-1511 (代表)

0197-71-1518 (連携室直通)

FAX 0197-71-1881 (連携室専用)

URL <http://www.chubu-hp.com/>

発行：2024年12月